

**コメント**

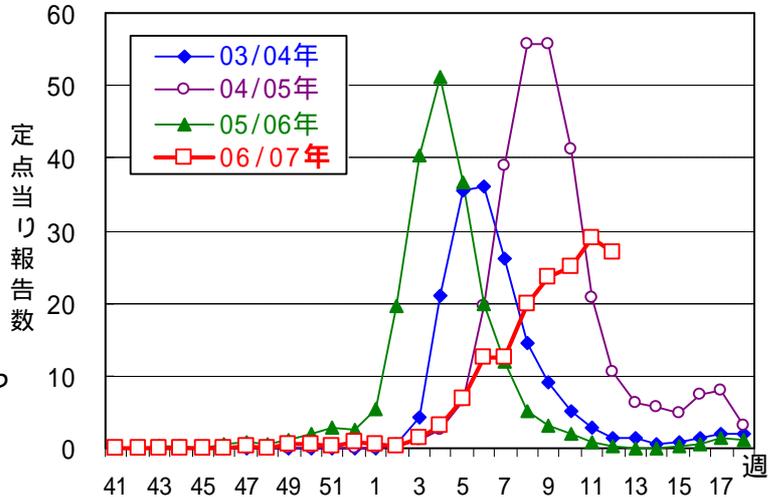
**1. インフルエンザ**

定点当り27.0人とほぼ横ばいとなっており、多い状態が続いています。安芸区82.3人、佐伯区45.3人と警報開始レベル(定点当り30人)を超えており、その他の区でも注意報レベル(定点当り10人)を超えています。学校は春休みに入り、気温も上昇してきたことから、ピークは過ぎたと考えられますが、当分多い状態が続くと考えられますので、注意が必要です。

**2. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**

定点当り1.92人とやや増加しています。佐伯区では9.0人と特に多く、中区、東区ともに2.0人となっています。

インフルエンザ



**5類感染症報告状況 (定点把握対象分)**

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	997	26.95	3.32	→	麻疹(注3)	-	-	-	
咽頭結膜熱	5	0.21	0.13		流行性耳下腺炎	2	0.08	1.48	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	46	1.92	1.29	↗	RSウイルス感染症	4	0.17	0.03	
感染性胃腸炎	168	7.00	12.66	↘	急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	29	1.21	2.36	↘	流行性角結膜炎	6	0.75	1.10	
手足口病	2	0.08	0.18		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	5	0.21	0.16		無菌性髄膜炎	-	-	0.11	
突発性発疹	11	0.46	0.70		マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.06	
百日咳	-	-	0.03		クラミア肺炎(注4)	1	0.14	-	
風疹	-	-	0.02		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	-	-	0.10						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15～2の増減
微増減	↔	↔	前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間(RSウイルス感染症は3年間)の同時期平均(定点当り)  
 (注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く  
 (注3) 成人麻疹を除く  
 (注4) オウム病を除く

**1類～5類感染症報告状況 (全数把握対象分)**

報告はありません。

## 5類感染症報告状況の推移 (定点把握対象分)

報告数	広島市	インフルエンザ (注1)	咽頭結膜熱 球菌咽頭炎	A群溶血性レンサ 菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん
報告数	広島市	737	9	29	173	25	2	5	13	-	-	3	-	1	12	-	3	-	-	4	-	-
		869	17	46	236	44	-	7	17	-	-	4	-	4	5	-	1	-	-	8	-	-
		921	16	28	227	31	1	10	13	1	-	1	-	8	6	1	4	-	-	2	-	-
		1,074	16	41	199	39	4	4	7	-	-	1	-	2	3	-	8	-	-	5	-	-
		997	5	46	168	29	2	5	11	-	-	-	-	2	4	-	6	-	-	1	1	-
定点 当り	広島市	19.92	0.38	1.21	7.21	1.04	0.08	0.21	0.54	-	-	0.13	-	0.04	0.50	-	0.38	-	-	0.57	-	-
		23.49	0.71	1.92	9.83	1.83	-	0.29	0.71	-	-	0.17	-	0.17	0.21	-	0.13	-	-	1.14	-	-
		24.89	0.67	1.17	9.46	1.29	0.04	0.42	0.54	0.04	-	0.04	-	0.33	0.25	0.13	0.50	-	-	0.29	-	-
		29.03	0.67	1.71	8.29	1.63	0.17	0.17	0.29	-	-	0.04	-	0.08	0.13	-	1.00	-	-	0.71	-	-
		26.95	0.21	1.92	7.00	1.21	0.08	0.21	0.46	-	-	-	-	0.08	0.17	-	0.75	-	-	0.14	0.14	-
全国	第10週	27.57	0.32	2.52	7.29	2.21	0.28	0.59	0.57	0.01	-	0.06	-	0.61	-	0.02	0.66	0.03	0.02	0.51	0.02	-
	第11週	32.94	0.29	2.50	7.77	2.22	0.29	0.63	0.59	0.01	-	0.05	-	0.56	-	0.03	0.66	0.01	0.02	0.43	0.02	0.02

(注1)高病原性鳥インフルエンザを除く (注2)成人麻しんを除く (注3)オウム病を除く

## 新たに判明した病原体検査結果

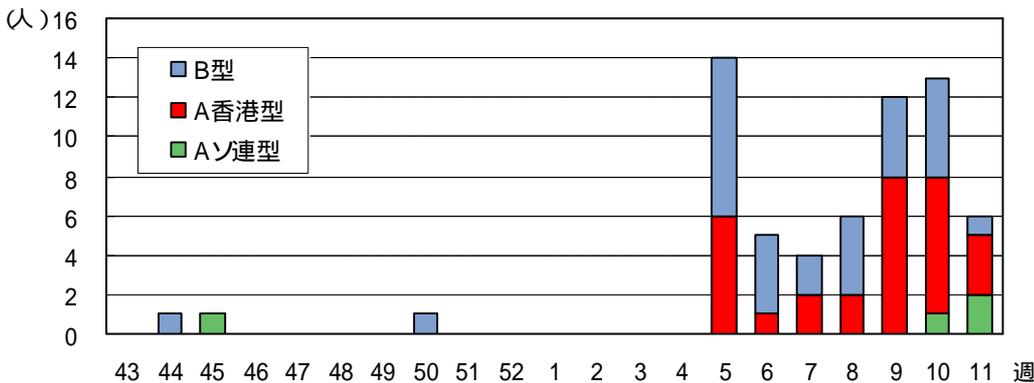
診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	24	男	2007/03/13	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	8	不明	2007/03/16	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
インフルエンザ	9	男	2007/03/13	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ	8	女	2007/03/13	咽頭拭い液	インフルエンザA(H1)型
インフルエンザ	0	男	2007/03/14	咽頭拭い液	インフルエンザA(H3)型
インフルエンザ(急性)脳症(疑)	不明	女	2007/03/16	鼻汁(拭い液)	インフルエンザB型
感染性胃腸炎	1	女	2007/02/17	糞便	ノロウイルスG2群
感染性胃腸炎 痙攣重積	7	男	2007/02/08	糞便	ノロウイルスG2群

## インフルエンザウイルス検出速報

3月判明分 (検体採取日 2007年2月28日～3月16日)

	散発 (病原体定点より搬入)				集団かぜ				合計			
	Aソ連	A香港	B	散発計	Aソ連	A香港	B	集団計	Aソ連	A香港	B	合計
3月判明分	3	18	10	31	0	0	0	0	3	18	10	31
今シーズン計	4	29	25	58	0	0	5	5	4	29	30	63

## 【参考】広島市における今シーズンのインフルエンザウイルス検出状況



今シーズンは63人の患者からインフルエンザウイルスが検出されており、その型別内訳は、B型30人、A香港型29人、Aソ連型4人となっています。

2月以降は、A香港型とB型が混在した状況ですが、3月に入ってからAソ連型も検出されています。

(注)横軸の週は検体を採取した週です。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp